



農林大学校の動き(H31年3月)

2019. 4. 12

島根県立農林大学校 (担当:教育部 松本)

TEL:0854-85-7011 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



○アグリビジネス(地産地消)の授業で大田市学校給食センターを見学(2/22)

農業科1年生23名が、地元食材を活用した学校給食の取組を学んだ。栄養士より、地元の食材を子供達が食べやすくする工夫やアレンジ、衛生面の対応などの説明を受けた後、施設見学や試食をした。



○しまね有機農業交流会に参加(3/4)

有機農業専攻1年生9名が、県の有機農業の取組方向や経営者の視点等を学んだ。



○平成30年度卒業証書授与式を挙行(3/8)

卒業証書授与式を挙行し、40名の学生(農業科33名、林業科7名)が本校を巣立った。

○H30年度卒業生の進路状況

卒業生の進路は、農業自営2名、雇用就農15名、林業事業者への就業7名、農業団体6名、公共機関1名、研修3名、他産業2名、関連企業4名となり、就農・就業率(自営・雇用就農者、林業事業者への就業者の割合)は、60%となった。



○JA青年部、JA石見銀山青年連盟との交流会開催(3/9)

JALしまね石見銀山青年連盟の会員とJALしまねの若手職員と学生有志8名で交流会を開催した。秋に行った「ポン菓子器の使い方」講習会以来2回目の交流。



○水稻有機セミナーに参加(3/11)

有機農業専攻の1年生9名が参加し、水稻の有機栽培に必要な心構えと栽培技術について学んだ。

新潟県の古川氏の講演、寺戸代表取締役から(有)ほたるの郷三谷の取組、農業技術センターの成果報告を聞いた。

○「春の学校見学会2019」開催(3/16)

県内高校の進学希望者等に本校の教育について理解を深めてもらうため、今まで花き専攻体験講座として開催していた学校体験を全科に拡大し開催。県内高校から17名が参加。学校説明の後、希望の専攻に分かれて体験実習を行った。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。

○平成31年度入学者が確定

この度、41名が入学手続きを行い、平成31年度の入学者が確定した。2年生32名と合わせ、学生数は近年最大の73名となった。入学式は4月11日(木)に挙行。